



---

**西 川 町**  
**公 共 施 設 個 別 施 設 計 画**  
**【 概 要 書 】**

---

令和2年3月

山形県西川町



## 1. 背景

我が国において公共施設の老朽化対策が大きな課題となっており、地方公共団体においては、厳しい財政状況が続く中で、人口減少等により公共施設の利用需要が変化していくことが予想されています。

こうした状況の中で、早急に公共施設全体の状況を把握し、長期的な視点をもって、複合・集約化、長寿命化、更新などを計画的に行うことにより、財政負担を軽減・平準化するとともに、公共施設の最適な配置の実現が必要となっています。

国においては、「日本再興戦略」（平成 25 年 6 月 14 日閣議決定）に基づき、平成 25 年 11 月に「インフラ長寿命化基本計画」が策定され、地方公共団体においても行動計画（公共施設等総合管理計画）及び個別施設ごとの長寿命化計画（個別施設計画）を策定し、これらの計画に基づき点検等を実施した上で適切な措置を講じることが求められています。

本町でも、文化・教育・福祉等公共サービスを提供するための施設を保有していますが、将来的には、人口減少や更なる高齢化を迎え、公共施設等の維持・保全に充当できる財源を確保することが難しくなると予想されます。

こうした状況を踏まえ、本町は、長期的な視点を持って公共施設の総合的かつ計画的な管理を推進することを目的として、平成 28 年 12 月に「西川町公共施設等総合管理計画」（以下「総合管理計画」という。）を策定し、施設の最適化に向けた基本的な方針を取りまとめ、ファシリテイマネジメントに取り組んでいるところです。

### 個別施設計画に記載すべき事項

#### ① 対象施設

公共施設等総合管理計画において、個別施設計画を策定することとした施設を対象とする。計画の策定に当たっては、各施設の維持管理・更新等に係る取組状況や利用状況等に鑑み、個別施設のメンテナンスサイクルを計画的に実行する上で最も効率的・効果的と考えられる計画策定の単位（例えば、事業毎の分類（道路、下水道等）や、構造物毎の分類（橋梁、トンネル、管路等）等）を設定の上、その単位毎に計画を策定する。

#### ② 計画期間

インフラの状態は、経年劣化や疲労等によって時々刻々と変化することから、定期点検サイクル等を考慮の上、計画期間を設定し、点検結果等を踏まえ、適宜計画を更新するものとする。

本基本計画で示す取組みを通じ、知見やノウハウの蓄積を進め、計画期間の長期化を図ることで、中長期的な維持管理・更新等に係るコストの見通しの精度向上を図る。

#### ③ 対策の優先順位の考え方

個別施設の状態（劣化・損傷の状況や要因等）の他、施設が果たしている役割、機能、利用状況、重要性等、対策を実施する際に考慮すべき事項を設定の上、それらに基づく優先順位の考え方を明確化する。

#### ④ 個別施設の状態等

点検・診断によって得られた個別施設の状態について、施設毎に整理する。なお、点検・診断を未実施の施設については、点検実施時期を明記する。また、対策の優先順位の考え方で明らかにした事項のうち、個別施設の状態以外の事項について、必要な情報を整理する。

#### ⑤ 対策内容と実施時期

対策の優先順位の考え方、個別施設の状態等を踏まえ、次回の点検・診断や修繕・更新、更には、更新の機会を捉えた機能転換・用途変更、複合化・集約化、廃止・撤去、耐震化等の必要な対策について、講ずる措置の内容や実施時期を施設毎に整理する。

#### ⑥ 対策費用

計画期間内に要する対策費用の概算を整理する。

（インフラ長寿命化基本計画）

## 2. 目的

「総合管理計画」の具体化に向けた取組みを推進するにあたり、公共建築物について、中長期的な視点から、施設保有量の適正化と長寿命化、財政負担の軽減を図るための計画的な維持・更新を実施する必要があります。

本計画は、公共施設の維持・更新及び予算規模に応じた費用の平準化、優先づけ等を行うことで事業実施の有無や実施時期を適切に判断し、着実な事業実施が可能となる整備方針を示すことを目的とするものです。

## 3. 実施計画期間

本計画は、「公共施設等総合管理計画」の計画期間である 2035 年度までを考慮しつつ、今後 30 年間の長期的な見通しにたち、令和 2 年度（2020 年度）から令和 11 年度（2029 年度）までの 10 年間の実施計画を策定します。なお、今後の社会経済情勢の変化及び施策効果に対する評価を踏まえ、必要に応じて見直しを行います。

## 4. 計画対象施設

本計画の対象施設は、西川町が保有する公共建築物のうち、上下水道施設を除く、下表の施設とします。

図表 1.計画対象施設(1/3)

分類	施設名称	延床面積 (㎡)	構造 階数	竣工年	運営 方法
文化・コミュニケーション施設	丸山薫記念館	199	W2	1989	委託
	自然と匠の伝承館	1,090	W1	1989	直営
	交流センターあいべ(交流センター)	3,016	RC3	1973	直営
	交流センターあいべ(ふるさと文化展示館)	199	S1	1978	直営
	交流センターあいべ(屋外便所)	20	W1	1984	直営
	生涯学習支援施設	1,826	RC3	1982	直営
	月山湖水の文化館	1,345	S2	1992	指定管理
	月山湖水の文化館(月山湖売店)	149	W1	2001	指定管理
	湖月山荘	1,198	RC3	1978	委託
	月山銘水館(総合交流促進センター)	1,496	S2	1996	指定管理
	月山銘水館(地域農産物等活用型総合交流促進施設)	1,222	W1	1999	指定管理
	月山銘水館(地域農産物等活用型総合交流促進施設間連絡通路)	47	S1	1999	指定管理
	月山銘水館(農林水産物集出荷貯蔵施設)	682	W2	1999	指定管理
	月山銘水館(水沢温泉駐車場あずまや)	46	W1	2000	指定管理
	大井沢温泉もくもく交流館	691	W1	2002	指定管理
	歴史文化資料館	2,150	RC3	1986	直営
	綱取公民館	192	W1	1967	地元運営
	水沢公民館	459	W2	1983	地元運営
	岩根沢公民館	141	W2	1967	地元運営
	吉川公民館	381	W2	1988	地元運営
	沼山公民館	248	W2	1986	地元運営
	入間公民館	385	W1	1993	地元運営
	志津会館	373	S2	1979	地元運営
	睦合公民館	330	W1	2003	地元運営
	海味公民館	398	W2	2004	地元運営
	本道寺公民館	572	S2	1980	地元運営
	小山公民館	196	W2	1964	地元運営
	桧原集会所	77	W1	1983	地元運営
	熊野集会所	178	W2	1984	地元管理
	石田集会所	182	W2	1982	地元管理
	西宝沢集会所	181	W2	1983	地元管理
	横岫集会所	205	W2	1982	地元管理
	西岩根沢せせらぎ会館	136	W2	1995	地元管理
	吉川多目的集会所センター	224	W2	1981	地元管理
	稲沢集会所	133	W1	1988	地元管理
	月岡ふれあい会館	250	W1	1991	地元管理
	大井沢交流促進センター	197	W2	1995	地元管理
	清水原研修センター	239	S3	1978	地元管理
	桂林会館	96	W1	2003	地元管理
	海味第一集会所	195	W1	1991	地元管理

図表 1.計画対象施設(2/3)

分類	施設名称	延床面積 (㎡)	構造 階数	竣工年	運営 方法
健康・子育て支援施設	町民体育館	3,086	SRC2	2017	直営
	町民体育館小山分館	636	S2	1988	直営
	町民体育館岩根沢分館	894	S1	1988	直営
	町民体育館睦合分館	576	S1	1979	直営
	町民体育館水沢分館	818	S1	1991	直営
	町民体育館川土居分館	786	S1	1987	直営
	町民体育館入間分館	569	S1	1981	直営
	町民体育館大井沢分館	669	RC2	1984	直営
	町立病院(病院本体)	4,262	RC3	1975	直営
	町立病院(車庫)	192	S1	1975	直営
	町立病院(医師住宅)	134	W2	1986	直営
	町立病院(病院アパート)	372	SRC3	1996	直営
	大井沢歯科診療所	159	RC3	1979	直営
	保健センター	899	RC2	1992	直営
	にしかわ保育園(園舎)	1,820	W1	2001	直営
	にしかわ保育園(車庫)	101	W2	2001	直営
	大井沢へき地保育園	137	RC1	1993	地元運営
	西川小学校(校舎)	5,189	RC2	2010	直営
	西川小学校(体育館)	1,788	RC2	2010	直営
	西川小学校(プール付属棟)	288	RC1	2012	直営
	西川小学校(倉庫)	86	W1	2012	直営
	西川小学校(スクールバス車庫)	204	S2	2011	直営
	西川中学校(校舎)	2,700	RC3	1984	直営
	西川中学校(体育館)	1,267	S2	1985	直営
住宅施設	扇田住宅	503	W1	1985	直営
	高齢者住宅	513	W1	1998	直営
	海味住宅(A棟)	390	W1	2003	直営
	海味住宅(B棟)	300	W1	2003	直営
	せせらぎ住宅	252	W1	2005	直営
	特公賃せせらぎ住宅(6号、7号、8号)	276	W1	2005	直営
	特公賃せせらぎ住宅(10号、11号、12号)	246	W1	2006	直営
	若者定住促進住宅(A棟)	402	W2	2014	直営
	若者定住促進住宅(B棟)	318	W2	2014	直営
	定住促進住宅(A棟)	489	W2	2018	直営
	定住促進住宅(B棟)	318	W2	2018	直営
	コーポ睦合(共同住宅)	2,495	RC5	1994	直営
	コーポ睦合(集会所)	78	RC1	1994	直営
	コーポ睦合(駐輪所)	105	S1	1994	直営
	コーポ睦合(ポンプ室)	49	RC1	1994	直営
	コーポ睦合(機械室)	46	RC1	1994	直営
	コーポ睦合(ポンベ室)	9	RC1	1994	直営
	コーポ睦合(物置)	11	軽量S1	1994	直営
	長期賃貸住宅(1号～5号)	544	W2	2018	個人
	消防施設	熊野ポンプ庫	13	W2	1986
石田ポンプ庫		20	W2	2000	地元管理
海味消防ポンプ(第1)		17	W1	1991	地元管理
海味自動車ポンプ格納庫(第2)		40	CB1	1987	地元管理
間沢消防自動車格納庫		58	W2	1998	地元管理
上間沢消防ポンプ庫		11	CB1	1982	地元管理
沼の平消防ポンプ庫		12	W1	1993	地元管理
水沢自動車ポンプ格納庫		78	CB2	1968	地元管理
下小沼ポンプ庫		11	CB1	1982	地元管理
岩根沢自動車ポンプ格納庫		30	CB1	1983	地元管理
稲沢消防ポンプ格納庫		17	W1	2009	地元管理
沼山自動車ポンプ格納庫		25	W1	1989	地元管理
本道寺自動車ポンプ格納庫		30	CB1	1982	地元管理
大井沢積載車格納庫		24	W1	1992	地元管理
睦合自動車ポンプ格納庫		35	CB1	1983	地元管理
芦沼田消防ポンプ庫		13	CB1	1983	地元管理
入間自動車ポンプ格納庫		36	CB1	1983	地元管理
小山消防ポンプ庫		33	CB1	1983	地元管理

図表 1.計画対象施設(3/3)

分類	施設名称	延床面積 (㎡)	構造 階数	竣工年	運営 方法
消防 施設	中上消防ポンプ格納庫	27	CB1	1983	地元管理
	姥沢ポンプ庫	6	W1	2009	地元管理
	田代消防ポンプ庫	10	W1	2008	地元管理
庁舎等	町役場(庁舎)	2,259	RC3	1973	直営
	町役場(第二庁舎)	814	S2	1995	直営
	町役場(車庫)	197	S1	1996	直営
	大井沢支所	559	RC3	1979	直営
	仁田山放牧施設(トラクター格納庫)	66	W1	1969	直営
	仁田山放牧施設(監視舎)	64	軽量 S2	1969	直営
	仁田山放牧施設(家畜保護施設(1))	41	W1	1981	直営
	仁田山放牧施設(家畜保護施設(2))	116	W1	1999	直営
	仁田山放牧施設(給水ポンプ場)	16	W1	1999	直営
	仁田山放牧施設(仁田山地区畜産物資料展示施設)	229	W2	2001	直営
	仁田山放牧施設(飼料調整貯蔵施設)	45	W1	1981	直営
	発芽胚芽米製造施設	426	S1	2006	委託
	除雪センター	448	S1	1994	直営
	高速バスストップ待合所	7	W1	2014	直営
	西川バスストップ上り線(待合室)	12	軽量 S1	2001	直営
	西川バスストップ上り線(階段室)	33	軽量 S1	2001	直営
	西川バスストップ下り線(待合室)	12	軽量 S1	2001	直営
	西川バスストップ下り線(階段室)	37	軽量 S1	2001	直営
	路線バス車庫(1)	162	S1	1977	直営
	路線バス車庫(2)	91	軽量 S1	2018	直営
	路線バス停留所(交流センター前)	6	軽量 S1	1991	直営
	路線バス停留所(睦合)	11	軽量 S1	1980	直営
	電気自動車用急速充電設備	5	軽量 S1	2013	指定管理
	電気通信格差是正事業移動通信施設	23	RC1	1997	無人
	小山鉱山坑廃水処理施設(上屋)	158	S1	2000	委託
	小山鉱山坑廃水処理施設(休憩室)	11	W1	2000	委託
	旧水沢小学校	2,187	RC3	1990	直営
	旧大井沢小学校	2,080	RC2	1993	直営
	旧東北電力事務所及び社宅(旧東北電力事務所)	136	S1	1991	直営
	旧東北電力事務所及び社宅(旧東北電力倉庫)	16	軽量 S1	1991	直営
	旧東北電力事務所及び社宅(太郎公舎 1号)	81	W2	1991	直営
	旧東北電力事務所及び社宅(太郎公舎 2号)	81	W2	1991	直営
	旧吉川自動車ポンプ格納庫	38	CB1	1983	直営
	寒河江ダムスポーツ広場(トイレ休憩所(1))	147	W2	2001	直営
	寒河江ダムスポーツ広場(トイレ休憩所(2))	17	W1	2001	直営
	清川行人小屋	215	W2	1997	指定管理
	町民スキー場無料休憩所	284	W1	1986	委託
	町民スキー場(リフト上駅)	不明	W1	1987	委託
	町民スキー場(リフト下駅)	30	W1	1987	委託
	稲沢環境保全地区あずまや	21	W1	1996	直営
	大沼地区公衆便所	13	CB1	1976	委託
	長沼地区公衆便所	17	W1	1993	委託
	吉川地区公衆便所	17	W1	1991	委託
	大井沢森林公園(あずまや A 棟)	13	W1	1993	委託
	大井沢森林公園(あずまや B 棟)	13	W1	1993	委託
	大井沢森林公園(公衆便所)	7	W1	1993	委託
	大井沢森林公園(動植物観察小屋)	15	W1	1993	委託
睦合公園公衆便所	19	RC1	1983	委託	
岩根沢地区公衆便所	12	W1	1980	直営	
姥沢地区公衆便所	64	W1	2009	委託	
姥ヶ岳地区公衆便所	20	W1	1990	委託	

## 5. 劣化調査

劣化調査の対象施設について、目視による外観・屋内調査を実施し、部位別に a~d の四段階評価を行います。

部位により建築物の安全性もしくは機能性に及ぼす影響度合いが異なることから、以下のような重要度係数を設定し、現況劣化度を算定します。

図表 2.劣化調査評価基準別評価点・部位別重要度係数

調査箇所 (部位)	評価 (劣化度)				重要度係数	
	低—————>高				係数	判断基準
	a	b	c	d		
屋根・屋上	20	40	60	80	1.00	特に安全性に係る
外壁	20	40	60	80	1.00	特に安全性に係る
開口部	20	40	60	80	0.75	安全性に係る
内部	20	40	60	80	0.75	安全性に係る
電気設備	20	40	60	80	0.50	計画的保全
給水設備	20	40	60	80	0.50	計画的保全
排水設備	20	40	60	80	0.50	計画的保全
空調設備	20	40	60	80	0.50	計画的保全
その他設備	20	40	60	80	0.50	計画的保全
基礎・外構	20	40	60	80	0.25	適正な保全

$$\text{現況劣化度 (加重平均値)} = \frac{\text{(各部位の評価点} \times \text{部位別重要度係数) の和}}{\text{部位数}}$$

図表 3.劣化調査一覧(1/4)

分類	施設名称	劣化状況評価							現況劣化度
		屋根 屋上	外壁	開口 部	基礎 外構	内部	給排水 空調 設備	電気 防災 設備	
文化・コミュニティ施設	丸山薫記念館	a	c	a	a	c	a	a	23.6
	自然と匠の伝承館	b	d	a	b	d	a	a	32.1
	交流センターあいべ(交流センター)	a	c	c	c	d	b	b	34.3
	交流センターあいべ(ふるさと文化展示館)	a	d	a	c	a	—	a	25.8
	交流センターあいべ(屋外便所)	b	c	a	c	d	—	a	30.0
	生涯学習支援施設	b	b	a	a	—	—	—	25.0
	月山湖水の文化館	b	c	a	c	c	a	b	28.6
	月山湖水の文化館(月山湖売店)	a	d	a	b	b	a	a	25.0
	湖月山荘	b	c	c	c	d	a	a	34.3
	月山銘水館(総合交流促進センター)	a	c	a	b	d	a	a	26.4
	月山銘水館 (地域農産物等活用型総合交流促進施設)	a	c	a	b	a	a	a	20.0
	月山銘水館( // 施設間連絡通路)	a	—	—	b	—	—	—	15.0
	月山銘水館(農林水産物集出荷貯蔵施設)	b	d	a	b	c	a	a	30.0
	月山銘水館(水沢温泉駐車場あずまや)	a	c	—	a	a	—	—	25.0
	大井沢温泉もくもく交流館	a	c	a	c	a	b	a	21.2
	歴史文化資料館	a	c	a	c	b	a	a	22.9
	綱取公民館	a	c	c	a	—	—	—	32.5
	水沢公民館	b	b	a	b	—	—	—	26.3
	岩根沢公民館	a	a	a	b	—	—	—	16.3
	吉川公民館	a	b	a	a	—	—	—	20.0
沼山公民館	a	a	a	a	—	—	—	15.0	
入間公民館	b	a	a	b	—	—	—	21.3	
志津会館	d	c	a	a	—	—	—	40.0	

図表 3.劣化調査一覧(2/4)

分類	施設名称	劣化状況評価							現況劣化度
		屋根屋上	外壁	開口部	基礎外構	内部	給排水空調設備	電気防災設備	
文化・コミュニティ施設	睦合公民館	a	a	a	a	—	—	—	15.0
	海味公民館	a	a	a	a	—	—	—	15.0
	本道寺公民館	a	a	a	a	—	—	—	15.0
	小山公民館	b	d	c	d	—	—	—	46.3
	桧原集会所	b	b	a	b	—	—	—	26.3
	熊野集会所	b	b	a	a	—	—	—	25.0
	石田集会所	a	a	a	a	—	—	—	15.0
	西宝沢集会所	a	a	a	b	—	—	—	16.3
	横岫集会所	a	b	a	b	—	—	—	21.3
	西岩根沢せせらぎ会館	b	a	a	c	—	—	—	22.5
	吉川多目的集会所センター	a	a	a	b	—	—	—	16.3
	稲沢集会所	a	a	a	a	—	—	—	15.0
	月岡ふれあい会館	a	b	a	a	—	—	—	20.0
	大井沢交流促進センター	b	b	a	a	—	—	—	25.0
	清水原研修センター	a	b	a	a	—	—	—	20.0
	桂林会館	a	a	a	a	—	—	—	15.0
	海味第一集会所	a	a	a	a	—	—	—	15.0
健康・子育て支援施設	町民体育館	a	b	a	b	a	a	a	17.1
	町民体育館小山分館	b	c	a	a	c	a	a	26.4
	町民体育館岩根沢分館	a	c	a	c	b	a	b	23.6
	町民体育館睦合分館	a	b	c	a	c	b	a	26.0
	町民体育館水沢分館	a	c	a	c	b	a	a	22.9
	町民体育館川土居分館	b	d	a	c	c	b	a	32.1
	町民体育館入間分館	a	b	a	c	d	a	a	24.3
	町民体育館大井沢分館	a	c	a	c	b	a	a	22.9
	町立病院(病院本体)	b	c	a	c	d	b	a	31.4
	町立病院(車庫)	a	d	c	a	d	—	a	36.7
	町立病院(医師住宅)	b	b	a	c	—	—	—	27.5
	町立病院(病院アパート)	a	c	a	c	b	a	a	22.9
	大井沢歯科診療所	b	d	a	c	d	b	b	34.5
	保健センター	a	c	a	c	c	b	a	26.4
	にしかわ保育園(園舎)	a	a	a	b	c	b	a	19.5
	にしかわ保育園(車庫)	a	c	a	b	a	a	a	20.0
	大井沢へき地保育園	a	c	a	b	b	a	a	22.1
	西川小学校(校舎)	a	b	b	b	a	a	a	19.3
	西川小学校(体育館)	a	a	a	a	a	a	a	13.6
	西川小学校(プール付属棟)	a	b	a	b	c	a	a	21.4
	西川小学校(倉庫)	a	a	a	a	a	—	a	14.2
	西川小学校(スクールバス車庫)	a	b	a	a	a	a	a	16.4
	西川中学校(校舎)	a	c	b	c	c	a	a	27.1
西川中学校(体育館)	a	c	a	b	c	a	a	24.3	
住宅施設	扇田住宅	a	a	a	b	—	—	—	16.3
	高齢者住宅	a	a	a	a	—	—	—	15.0
	海味住宅(A棟)	a	a	a	a	—	—	—	15.0
	海味住宅(B棟)	a	a	a	a	—	—	—	15.0
	せせらぎ住宅	a	b	a	a	—	—	—	20.0
	特公賃せせらぎ住宅(6号、7号、8号)	a	b	a	a	—	—	—	20.0
	特公賃せせらぎ住宅(10号、11号、12号)	a	a	a	b	—	—	—	16.3



図表 3.劣化調査一覧(3/4)

分類	施設名称	劣化状況評価							現況劣化度
		屋根屋上	外壁	開口部	基礎外構	内部	給排水空調設備	電気防災設備	
住宅施設	若者定住促進住宅(A棟)	a	a	a	a	—	—	—	15.0
	若者定住促進住宅(B棟)	a	a	a	a	—	—	—	15.0
	定住促進住宅(A棟)	a	a	a	a	—	—	—	15.0
	定住促進住宅(B棟)	a	a	a	a	—	—	—	15.0
	コーポ睦合(共同住宅)	b	c	a	a	—	—	—	30.0
	コーポ睦合(集会所)	a	b	a	a	—	—	—	20.0
	コーポ睦合(駐輪所)	a	a	a	a	—	—	—	15.0
	コーポ睦合(ポンプ室)	b	b	a	a	—	—	—	25.0
	コーポ睦合(機械室)	a	a	a	a	—	—	—	15.0
	コーポ睦合(ポンベ室)	a	a	a	a	—	—	—	15.0
	コーポ睦合(物置)	a	a	a	a	—	—	—	15.0
	長期賃貸住宅(1号~5号)	a	a	a	a	—	—	—	15.0
消防施設	熊野ポンプ庫	a	a	a	a	—	—	—	15.0
	石田ポンプ庫	a	a	a	a	—	—	—	15.0
	海味消防ポンプ(第1)	a	a	a	a	—	—	—	15.0
	海味自動車ポンプ格納庫(第2)	b	a	a	a	—	—	—	20.0
	間沢消防自動車格納庫	a	a	a	a	—	—	—	15.0
	上間沢消防ポンプ庫	a	a	a	a	—	—	—	15.0
	沼の平消防ポンプ庫	a	a	a	a	—	—	—	15.0
	水沢自動車ポンプ格納庫	a	b	a	a	—	—	—	20.0
	下小沼ポンプ庫	c	b	a	a	—	—	—	30.0
	岩根沢自動車ポンプ格納庫	a	a	a	a	—	—	—	15.0
	稲沢消防ポンプ格納庫	a	a	a	a	—	—	—	15.0
	沼山自動車ポンプ格納庫	a	a	a	a	—	—	—	15.0
	本道寺自動車ポンプ格納庫	a	a	b	a	—	—	—	18.8
	大井沢積載車格納庫	b	a	a	a	—	—	—	20.0
	睦合自動車ポンプ格納庫	a	a	a	b	—	—	—	16.3
	芦沼田消防ポンプ庫	a	a	a	a	—	—	—	15.0
	入間自動車ポンプ格納庫	b	a	a	a	—	—	—	20.0
	小山消防ポンプ庫	c	b	b	b	—	—	—	35.0
	中上消防ポンプ格納庫	a	a	a	a	—	—	—	15.0
	姥沢ポンプ庫	a	a	a	a	—	—	—	15.0
田代消防ポンプ庫	a	b	c	a	—	—	—	27.5	
庁舎等	町役場(庁舎)	c	a	a	c	b	a	a	22.9
	町役場(第二庁舎)	a	b	a	c	c	b	a	22.6
	町役場(車庫)	b	c	c	c	a	a	—	30.8
	大井沢支所	b	d	a	c	d	b	b	34.5
	仁田山放牧施設(トラクター格納庫)	a	b	a	b	—	—	—	21.3
	仁田山放牧施設(監視舎)	a	b	a	a	—	—	—	20.0
	仁田山放牧施設(家畜保護施設(1))	a	c	a	a	—	—	—	25.0
	仁田山放牧施設(家畜保護施設(2))	b	a	a	a	—	—	—	20.0
	仁田山放牧施設(給水ポンプ場)	a	a	a	a	—	—	—	15.0
	仁田山放牧施設(仁田山地区畜産物資料展示施設)	b	b	a	a	—	—	—	25.0
	仁田山放牧施設(飼料調整貯蔵施設)	a	a	c	a	—	—	—	22.5
	発芽胚芽米製造施設	a	a	a	b	a	a	a	14.3
	除雪センター	a	b	a	a	—	—	—	20.0
	高速バスストップ待合所	a	a	a	a	—	—	—	15.0
	西川バスストップ上り線(待合室)	a	b	a	a	—	—	—	20.0

図表 3.劣化調査一覧(4/4)

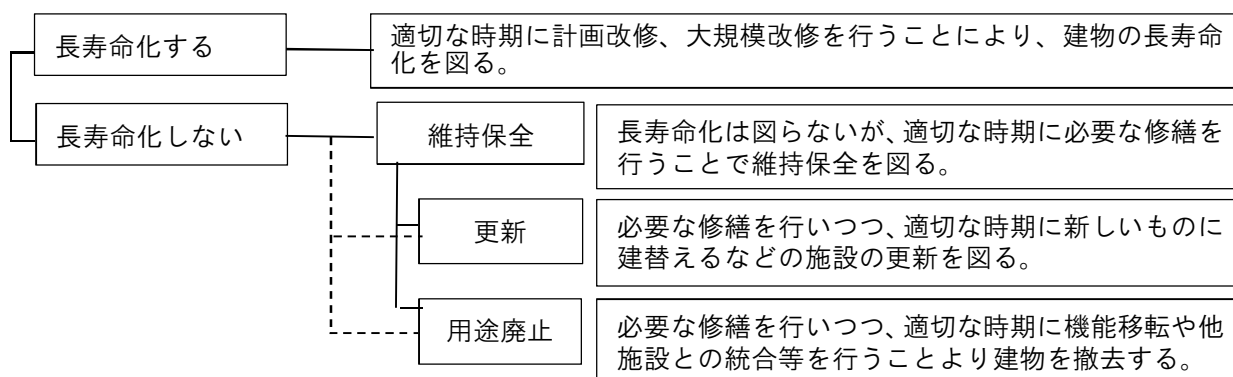
分類	施設名称	劣化状況評価							現況劣化度
		屋根屋上	外壁	開口部	基礎外構	内部	給排水空調設備	電気防災設備	
市 街 部	西川バスストップ上り線(階段室)	a	a	a	a	—	—	—	15.0
	西川バスストップ下り線(待合室)	a	a	a	a	—	—	—	15.0
	西川バスストップ下り線(階段室)	a	a	a	a	—	—	—	15.0
	路線バス車庫(1)	b	b	a	a	—	—	—	25.0
	路線バス車庫(2)	a	a	a	a	—	—	—	15.0
	路線バス停留所(交流センター前)	a	a	a	a	—	—	—	15.0
	路線バス停留所(睦合)	d	b	—	a	—	—	—	41.7
	電気自動車用急速充電設備	a	a	—	a	—	—	—	15.0
	電気通信格差是正事業移動通信施設	—	—	—	a	—	—	—	5.0
	小山鉱山坑廃水処理施設(上屋)	a	—	—	a	—	—	—	12.5
	小山鉱山坑廃水処理施設(休憩室)	a	a	a	a	—	—	—	15.0
	旧水沢小学校	a	d	a	b	d	a	a	29.8
	旧大井沢小学校	a	c	a	b	b	a	a	22.1
	旧東北電力事務所及び社宅 (旧東北電力事務所)	—	c	a	a	—	—	—	26.7
	旧東北電力事務所及び社宅 (旧東北電力倉庫)	—	c	b	a	—	—	—	28.8
	旧東北電力事務所及び社宅 (太郎公舎 1号)	a	b	a	a	—	—	—	20.0
	旧東北電力事務所及び社宅 (太郎公舎 2号)	a	a	a	a	—	—	—	15.0
	旧吉川自動車ポンプ格納庫	b	d	b	d	—	—	—	42.5
	寒河江ダムスポーツ広場 (トイレ休憩所(1))	a	b	a	a	—	—	—	20.0
	寒河江ダムスポーツ広場 (トイレ休憩所(2))	a	a	a	a	—	—	—	15.0
	清川行人小屋	—	—	—	—	—	—	—	—
	町民スキー場無料休憩所	a	b	a	a	—	—	—	20.0
	町民スキー場(リフト上駅)	a	a	a	a	—	—	—	15.0
	町民スキー場(リフト下駅)	a	b	a	a	—	—	—	20.0
	稲沢環境保全地区あずまや	a	a	a	a	—	—	—	15.0
	大沼地区公衆便所	a	a	a	a	—	—	—	15.0
	長沼地区公衆便所	a	b	a	a	—	—	—	20.0
	吉川地区公衆便所	b	b	a	a	—	—	—	25.0
	大井沢森林公園(あずまや A 棟)	a	—	a	a	—	—	—	12.5
	大井沢森林公園(あずまや B 棟)	a	—	a	a	—	—	—	12.5
	大井沢森林公園(公衆便所)	a	a	a	a	—	—	—	15.0
	大井沢森林公園(動植物観察小屋)	a	a	d	a	—	—	—	26.3
	睦合公園公衆便所	b	b	a	a	—	—	—	25.0
	岩根沢地区公衆便所	a	a	a	b	—	—	—	16.3
姥沢地区公衆便所	a	a	a	a	—	—	—	15.0	
姥ヶ岳地区公衆便所	a	b	b	d	—	—	—	27.5	

## 6. 長寿命化対象施設

### (1) 長寿命化を図るべき施設

町が所有する施設について、長寿命化を図るべき施設と長寿命化しない施設（維持保全、更新、用途廃止する施設）を設定します。

なお、西川町公営住宅等長寿命化計画の対象施設は当該計画の方針に則ることとします。



### (2) 長寿命化しない施設の選定

長寿命化の対象としない施設は長寿命化を図るための改修（計画改修、大規模改修）を実施せず、施設の使用期間中は、安全性、機能性に著しい不具合が発生または施設点検等により異常が確認された場合に修繕を行うなど、従来の改修により対応していきます。

以下の条件にあてはまる施設は長寿命化を図らない施設とします。

図表 4.長寿命化しない施設の条件

基準		対象施設等
耐用年数	超過している	RC造、S造、SRC造：50年程度 CB造：40年程度 S造（軽量）、W造：30年程度
延床面積	100㎡以下	消防ポンプ庫、公衆便所（ただし、連絡通路を除く）
構造	S造（軽量）、W造、CB造	公民館、倉庫等
現況劣化度	D評価	劣化評価の著しく低い施設
その他	今後の方針等が検討されている施設	

図表 5.長寿命化を図る施設の一覧

施設名称	竣工年	経過年数	延床面積	構造階数
交流センターあいべ(交流センター)	1973	46	3,016	RC3
月山銘水館(総合交流促進センター)	1996	23	1,496	S2
月山銘水館(地域農産物等活用型総合交流促進施設)	1999	20	1,222	W1
月山銘水館( // 施設間連絡通路)	1999	20	47	S1
月山銘水館(農林水産物集出荷貯蔵施設)	1999	20	682	W2
歴史文化資料館	1993	26	2,150	RC3
町民体育館	2017	2	3,086	SRC2
町立病院(病院本体)	1975	44	4,262	RC3
町立病院(病院アパート)	1996	23	372	SRC3
保健センター	1992	27	899	RC2
にしかわ保育園(園舎)	2001	18	1,820	W1
西川小学校(校舎)	2010	9	5,189	RC2
西川小学校(体育館)	2010	9	1,788	RC2
西川小学校(プール付属棟)	2012	7	288	RC1
西川中学校(校舎)	1984	35	2,700	RC3
西川中学校(体育館)	1985	34	1,267	S2
定住促進住宅(A棟)	2018	1	489	W2
定住促進住宅(B棟)	2018	1	318	W2
町役場(庁舎)	1973	46	2,259	RC3
町役場(第二庁舎)	1995	24	814	S2

### (3) 目標使用年数と改修サイクル

長寿命化する対象となった施設について、施設躯体の構造別耐用年数を参考に、施設が目標とすべき使用年数を設定します。

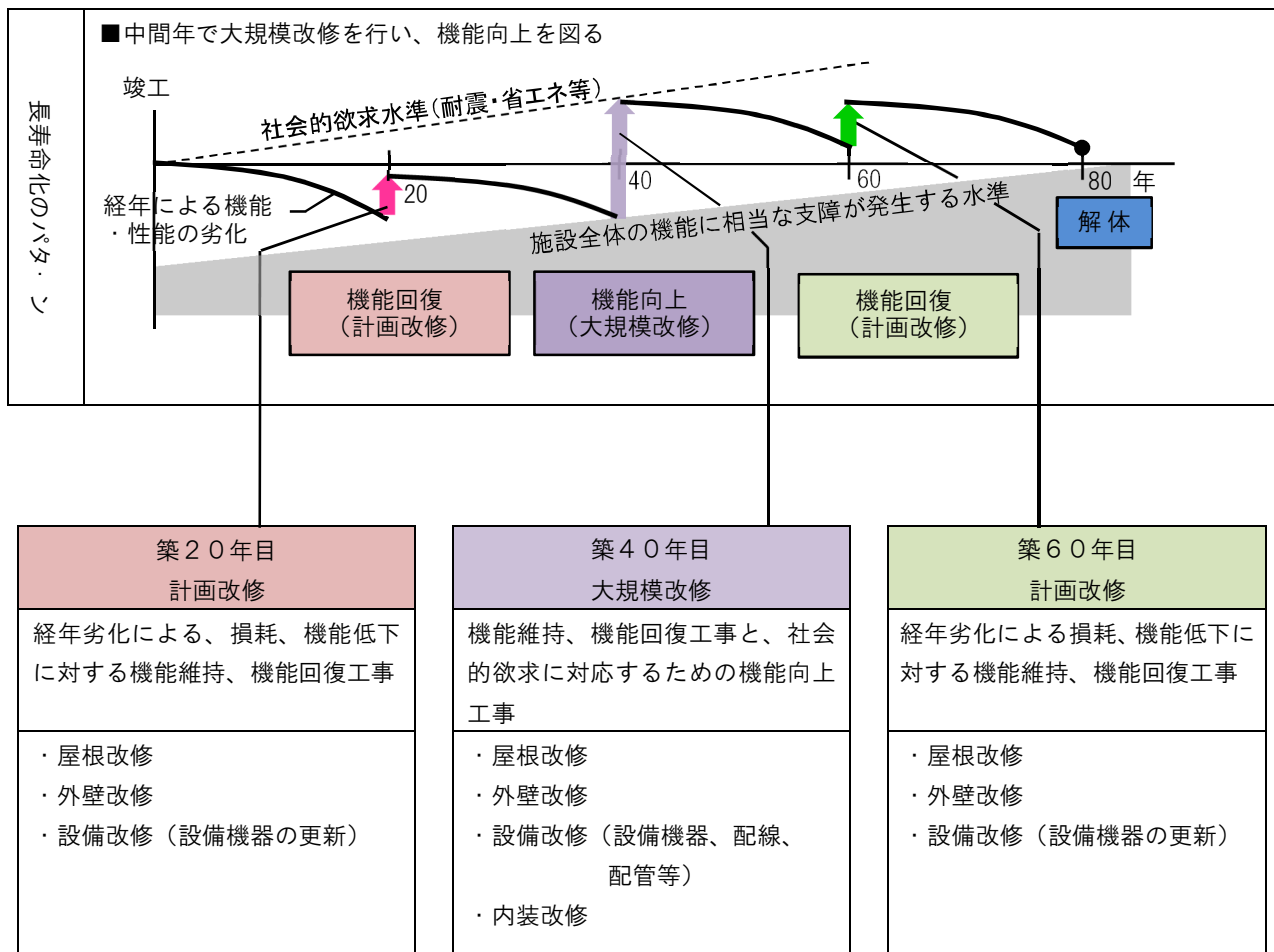
目標使用年数は「建築物の耐久計画に関する考え方」（日本建築学会）を参考とし、構造別に次のように設定します。また、鉄骨鉄筋コンクリート造、鉄筋コンクリート造、重量鉄骨造の建物は、普通品質の場合の年数を採用しています。さらに長寿命化対象施設については、築40年目（目標使用年数の中間年）で機能向上と長寿命化のための大規模改修を行い、築20、60年目（四半年）に機能維持、機能回復のための計画改修を行います。

図表 6.目標使用年数、改修サイクルの設定

構造種別	長寿命化	計画改修	大規模改修	目標使用年数	設定根拠
SRC,RC	対象	20年、60年	40年	80年	普通品質の上限値を採用
	対象外	—	—	50年	普通品質の下限値を採用
S	対象	20年、60年	40年	80年	普通品質の上限値を採用
	対象外	—	—	50年	普通品質の下限値を採用
W	対象	15年、45年	30年	60年	学校・官庁の代表値を採用
	対象外	—	—	30年	住宅等の下限値を採用
S(軽量)	対象外	—	—	40年	軽量鉄骨の代表値を採用
CB造	対象外	—	—	60年	ブロック造の代表値を採用

※構造 SRC:鉄骨鉄筋コンクリート造 RC:鉄筋コンクリート造 S:重量鉄骨造 S(軽量):軽量鉄骨  
CB:コンクリートブロック造

図表 7.長寿命化のための標準的な改修サイクル



## 7. 優先順位の設定

公共施設の長寿命化を図るにあたり、今後実施すべき事業等について、長期的な見通しを検討します。基本的には、改修サイクルに従って長期的な事業の見通しを設定しますが、年度による事業の重なり具合等を勘案し、単年度の財政負担が低減されるよう事業実施の平準化を図ります。平準化にあたっては、施設ごとの劣化度や重要度等を考慮して設定した総合劣化度をもとに優先順位を設定し、優先順位の高い施設を優先して事業を行うこととします。

なお、定住促進住宅、長期賃貸住宅を除いた住宅施設については、西川町公営住宅等長寿命化計画の対象施設であるため、当該計画の方針に則することとします。

### (1) 総合劣化度の算定

算定した現況劣化度と竣工後の経過年数から、建築物としての劣化状況を総合的に表す施設別の総合劣化度を算定します。

$\text{総合劣化度} = \text{現況劣化度} + \text{経年劣化度}$
--

図表 8.総合劣化度

施設名称	現況劣化度	経年劣化度	総合劣化度
交流センターあいべ(交流センター)	34.3	46	80.3
町立病院(病院本体)	31.4	44	75.4
町役場(庁舎)	22.9	46	68.9
西川中学校(校舎)	27.1	35	62.1
西川中学校(体育館)	24.3	34	58.3
歴史文化資料館	22.9	33	55.9
保健センター	26.4	27	53.4
月山銘水館(農林水産物集出荷貯蔵施設)	30.0	20	50.0
月山銘水館(総合交流促進センター)	26.4	23	49.4
町役場(第二庁舎)	22.6	24	46.6
町立病院(病院アパート)	22.9	23	45.9
月山銘水館(地域農産物等活用型総合交流促進施設)	20.0	20	40.0
月山銘水館(地域農産物等活用型総合交流促進施設間連絡通路)	20.0	20	40.0
にしかわ保育園(園舎)	19.5	18	37.5
西川小学校(プール付属棟)	21.4	7	28.4
西川小学校(校舎)	19.3	9	28.3
西川小学校(体育館)	13.6	9	22.6
町民体育館	17.1	2	19.1
定住促進住宅(A棟)	15.0	1	16.0
定住促進住宅(B棟)	15.0	1	16.0
町民体育館	17.1	2	19.1

(2) 施設重要度の設定

施設特性を踏まえ、防災拠点や避難所施設、安全を考慮すべき施設、施設の需要等について考慮し、施設重要度を設定します。

施設重要度の設定にあたっては、町の政策的な優先度を考慮します。政策優先度は、施設の利用状況や需要、有用性、経済性などを総合的に検討する指標です。

長寿命化の対象となった施設であっても、評価が低い（Ⅲに該当する）場合には維持保全、更新等となる場合があります。また、長寿命化しない対象となった施設であっても、評価が高い（Ⅰに該当する）となった場合、長寿命化の対象とする場合があります。

図表 9.施設重要度の評価方法

評価項目	評価方法
利用実態	・施設利用が多い ・満足度が高い
機能性	・近隣に類似機能の施設がない ・地域の特性に応じて必要な施設である
防災	・災害拠点や避難施設として指定されている

図表 10.施設重要度の評価基準

施設重要度	評価基準
Ⅰ	利用実態及び機能性が高く、避難施設の指定がある施設
Ⅱ	利用実態、機能性のどちらかまたはいずれも高い施設
Ⅲ	利用実態及び機能性がともに低い施設

図表 11.施設重要度

施設名称	重要度評価項目			施設重要度
	利用実態	機能性	防災	
交流センターあいべ(交流センター)	○	○	○	Ⅰ
月山銘水館(総合交流促進センター)	○	○		Ⅰ
月山銘水館(地域農産物等活用型総合交流促進施設)	○	○	○	Ⅰ
月山銘水館(地域農産物等活用型総合交流促進施設間連絡通路)	○			Ⅱ
月山銘水館(農林水産物集出荷貯蔵施設)				Ⅲ
歴史文化資料館	○	○		Ⅰ
町民体育館	○	○		Ⅰ
町立病院(病院本体)	○	○		Ⅰ
町立病院(病院アパート)	○			Ⅱ
保健センター	○			Ⅱ
にしかわ保育園(園舎)	○	○		Ⅰ
西川小学校(校舎)	○	○		Ⅰ
西川小学校(体育館)	○	○	○	Ⅰ
西川小学校(プール付属棟)	○			Ⅱ
西川中学校(校舎)	○	○		Ⅰ
西川中学校(体育館)	○	○		Ⅰ
定住促進住宅(A棟)	○			Ⅱ
定住促進住宅(B棟)	○			Ⅱ
町役場(庁舎)	○	○	○	Ⅰ
町役場(第二庁舎)	○	○		Ⅰ

(3) 優先順位の設定

総合劣化度と施設重要度を基に、維持保全の優先順位を設定します。優先順位は、施設の総合劣化度と施設重要度が高い施設を優先度1とし、優先して事業を行うこととします。

総合劣化度は点数が大きい順にAからDの4段階でグループ化しますが、同一優先度の施設については、総合劣化度の大きい施設を優先します。

図表 12. 優先度の分類

総合劣化度 施設重要度	A (50点以上)	B (40点以上50点未満)	C (30点以上40点未満)	D (30点未満)
I	優先度1	優先度2	優先度3	優先度4
II	優先度2	優先度3	優先度4	優先度5
III	優先度3	優先度4	優先度5	優先度6

図表 13. 各対象施設の優先度の分類

	A (50点以上)	B (40点以上50点未満)	C (30点以上40点未満)	D (30点未満)
I	交流センターあいべ(交流センター) 町立病院(病院本体) 町役場(庁舎) 西川中学校(校舎) 西川中学校(体育館) 歴史文化資料館	月山銘水館(総合交流促進センター) 町役場(第二庁舎) 月山銘水館(地域農産物等活用型総合交流促進施設)	にしかわ保育園(園舎)	町民体育館 西川小学校(校舎) 西川小学校(体育館)
II	保健センター	町立病院(病院アパート) 月山銘水館(地域農産物等活用型総合交流促進施設間連絡通路)		西川小学校(プール付属棟) 定住促進住宅(A棟) 定住促進住宅(B棟)
III	月山銘水館 (農林水産物集出荷貯蔵施設)			

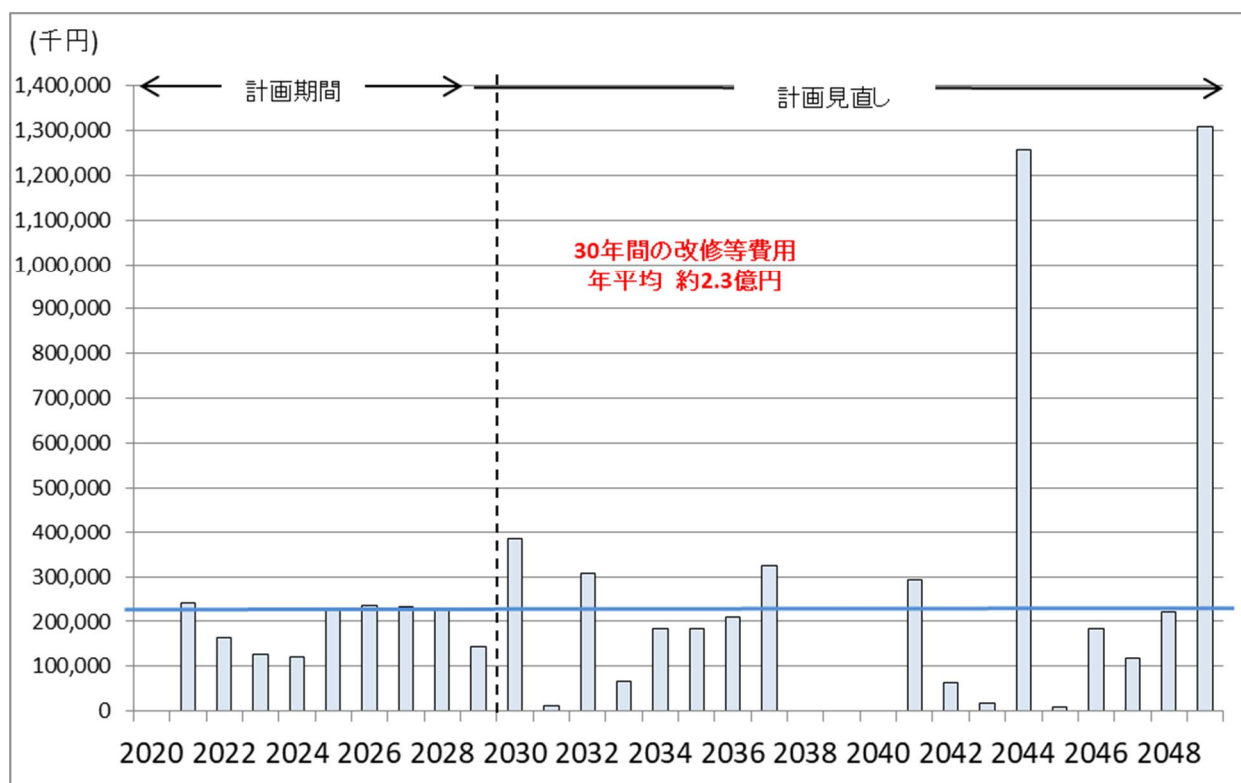
## 8. 長期的な維持保全・更新等に係る概算事業費の推計

改修・更新時期を踏まえ、本計画対象施設のうち、西川町公営住宅等長寿命化計画で長寿命化の対象と位置付けられている施設及び本計画で長寿命化の対象と位置付けた施設について、30年間に於ける各施設の改修・更新事業を想定し、各年次に係る事業費を算定します。そのうち、計画期間内については、平準化の方針に基づき、事業費の平準化を図ることで計画期間に実施可能な事業量を想定しました。

推計の結果、今後30年間に於ける長寿命化のための改修等の費用は、合計約68.7億円、年平均約2.3億円となりました。

この結果を長寿命化をしない場合と比較すると、30年で約14.2億円、年平均約0.5億円の縮減が見込まれることがわかります。

図表 14. 30年間に於ける概算事業費推計



図表 15. 長寿命化を考慮する場合としない場合の費用比較

	30年間に於ける費用	年間に於ける費用
長寿命化を考慮した場合	6,873,213千円	229,107千円
長寿命化を考慮しない場合	8,295,810千円	276,527千円
長寿命化による事業費用の縮減額	1,422,597千円	47,420千円



## 9. 基本方針

### (1) 維持保全の方針

#### ① 維持保全の体制

公共施設の管理は基本的にその設置者である自治体の責務で行うものとなります。設置者は、法令に定められた定期点検等を専門の技術者に依頼したり、定期的に見回るなど、維持保全を行っていますが、施設や設備の日常的な変化は主に当該施設の職員の方々が把握しています。したがって、職員の方々の日常的な施設点検や設備点検が重要となります。安全で快適な施設を維持するためには、「施設職員・設置者・専門業者」の協力・連携体制が大切となります。

#### ② 日常的な点検

職員等による日常的な点検については、日常の施設や設備の利用を通じて、症状を確認した際に行うものとします。

#### ③ 施設における定期点検の義務

施設の建物、設備については、建物の劣化・損傷の状況や防火壁が撤去されていないかなどの基準への適合性、非常警報・屋内消火栓等の消防設備の動作状況など、様々な事項について関係法令等により定期点検等の実施義務が生じている施設があります。

図表 16.法定点検の実施について

法定点検	制度内容等
建築基準法	建築基準法に基づく定期点検の制度では、設置者の別や施設の所在地を所管する特定行政庁がその施設を定期点検の対象に指定しているかどうかによって、義務付けられる点検等の有無や内容が区分されています。
消防法	消防法に基づく定期点検の制度では、対象施設について設置者に対して、消防設備の種類に応じて6ヶ月から1年以内毎に点検し、3年毎に消防長又は消防署長への報告を行うことが義務付けられています。

#### ④ 施設・設備点検の実施体制

これまで実施してきた施設・設備の継続的な点検の項目を整理します。なお、専門業者以外が行う日常的な点検は、「②日常的な点検」に基づき、職員等で実施するものとします。

図表 17.施設・設備点検の実施体制

種別	点検内容	実施対象者	点検時期	備考
日常的な点検	建物の劣化・破損の状況	職員	常時	継続(見直し)
定期点検	建物の劣化・破損の状況	専門業者	3年	継続(※)
	消防設備等点検	専門業者	6ヶ月	継続
	電気設備点検	専門業者	1ヶ月	継続
	昇降機定期検査	専門業者	1ヶ月	継続
	浄化槽定期水質検査	専門業者	1年	継続
	簡易専用水道検査	専門業者	1年	継続

#### ⑤ 点検・修繕等の履歴情報の管理

施設を適切に維持保全するためには、施設名、竣工年、延床面積などの施設の基本情報とともに、点検記録や修繕・改善の履歴情報、今後予定する修繕・改善計画の情報を一元管理することが重要となります。別冊でまとめた施設別カルテには、こうした基本情報がまとめてあります。今後は基本情報を設置者が管理し、施設職員や専門業者との連携を円滑に図るためのツールとして活用します。

## (2) 改善事業の実施方針

建築改修及び設備改修に係る実施方針を設定します。

今後、施設の改修等を行う際には、施設の長寿命化に向けて「安全面」、「機能面」、「環境面」、「財政面」の4つの視点に基づき、施設の長寿命化に向けた改修を実施するものとします。

本町の施設は建設後30年以上を経過した施設が多く、建設当時は一般的な整備水準であった施設も、現代社会に求められるICT化や省エネルギー化、バリアフリー等の社会的要求に対応できなくなってきました。また、建物の構造体においても経年変化により施設の老朽化が進行しており、部材の落下や躯体強度の低下、設備配管等の劣化など、安全面にも配慮が必要となっています。

今後は、これまでの改築中心の考えから計画的な維持保全に考えを改め、施設の長寿命化を図ることで、財政面での負担軽減を目指すとともに、建設廃材の発生を抑制するなど環境面にも配慮します。

さらに、老朽化した設備を現代の技術水準で改修することでグレードアップを図り、現代の社会的要求に対応できる施設整備を行います。

図表 18.長寿命化において配慮すべき4つの視点

項目	内容
安全面	部材の経年劣化による外壁・窓などの落下や、鉄筋の腐食、コンクリートの劣化による構造体としての強度の低下、ガス・水道・電気の設備配管等の劣化などの危険が生じないよう、安全の確保に配慮します。
機能面	活動内容、利用方法の多様化に適応した設備を目指すとともに、老朽化したトイレ等の改修による衛生面の改善や、障害者の利用しやすいバリアフリー化への対応など、機能的な施設づくりに配慮します。
環境面	壁や窓等の断熱化による冷暖房の効率化や、照明機器等の省エネルギー化による使用電力量の抑制、二酸化炭素排出量の削減など、エコ改修の推進により環境面に配慮します。
財政面	改築中心の考え方から施設の長寿命化へと考え方を改めることで将来における施設の更新費用負担を軽減させ、建築経費の縮減に配慮します。

## (3) 建替事業の実施方針

更新時における建替事業の実施方針を設定します。

施設の集約化や複合化、除却ができない施設について、更新時における建替事業の実施方針を設定します。施設の政策優先度は高いものの老朽化の進行や著しい不具合の発生等により施設の継続利用が難しくなった場合、建物の建替え再整備が必要となります。

以下に実施方針を示します。

<ul style="list-style-type: none"> <li>・従前の施設の全てを取り壊し、新しい建物に建て替えます。</li> <li>・その際、PPP/PFIなどの民間資金を活用した事業スキームの検討、将来人口や財政見通しを踏まえたランニングコストを想定した持続的な施設設計、施設の種類によっては運営者の収益性の確保が期待できる使いやすい施設内容の検討等を通じて、将来にわたって適切なストックになるよう十分な検討を行います。</li> <li>・他の建替え再整備が必要な施設がある場合、複合化等の可能性の検討を行います。</li> </ul>
---

# 10. 年次別整備計画

## (1) 実施計画期間

施設名称	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5	2024 R6	2025 R7	2026 R8	2027 R9	2028 R10	2029 R11
交流センターあいべ(交流センター)			外壁改修							
月山銘水館 (地域農産物等活用型総合交流促進施設)		計画改修								
月山銘水館 (地域農産物等活用型総合交流促進施設 間連絡通路)		計画改修								
月山銘水館(農林水産物集出荷貯蔵施設)			計画改修							
歴史文化資料館		屋根・外壁 改修								
町立病院(病院本体)				計画改修	計画改修					
町立病院(病院アパート)			計画改修							
西川小学校(校舎)								計画改修	計画改修	計画改修
西川小学校(プール付棟)										計画改修
西川中学校(校舎)						大規模 改修	大規模 改修			
西川中学校(体育館)								大規模 改修	大規模 改修	
町役場(第二庁舎)		計画改修								
岩根沢自動車ポンプ格納庫						更新				
本道寺自動車ポンプ格納庫					更新					
睦合自動車ポンプ格納庫		更新								
入間自動車ポンプ格納庫			更新							
中上消防ポンプ格納庫				更新						
志津会館	更新									
湖月山荘		5年以内に解体								
生涯学習支援施設		R3以降に解体								
大沼地区公衆便所	計画期間内に解体									

## (2) 中期計画

各課計画 修繕予定 長寿命化改修

種別	施設名	今後の方針	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6~10年目	11~20年目
			R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7~11年度	R12~21年度
交流施設	丸山薫記念館	維持・保全	耐用年数						
	自然と匠の伝承館	維持・保全	耐用年数						
	交流センターあいべ (交流センター)	長寿命化			外壁改修				計画改修
	交流センターあいべ (ふるさと文化展示館)	維持・保全						耐用年数	
	交流センターあいべ (屋外便所)	維持・保全	耐用年数						
	生涯学習支援施設	解体		R3以降に解体					耐用年数
	月山湖水の文化館	維持・保全							耐用年数
	月山湖水の文化館 (月山湖売店)	維持・保全							耐用年数
	湖月山荘	解体		5年以内に解体					耐用年数
	月山銘水館 (総合交流促進センター)	長寿命化							計画改修
	月山銘水館 (地域農産物等活用型総合交流 促進施設)	長寿命化			計画改修				大規模改修
	月山銘水館 (間連絡通路)	長寿命化			計画改修				大規模改修
	月山銘水館 (農林水産物集出荷貯蔵施設)	長寿命化				計画改修			大規模改修
	月山銘水館 (水沢温泉駐車場あずまや)	維持・保全							耐用年数
	大井沢温泉もくもく交流館	維持・保全							耐用年数
	歴史文化資料館	長寿命化			屋上・外壁改修				
	集会施設	綱取公民館	維持・保全	耐用年数					
水沢公民館		維持・保全	耐用年数						
岩根沢公民館		維持・保全	耐用年数						
吉川公民館		維持・保全	耐用年数						
沼山公民館		維持・保全	耐用年数						
入間公民館		維持・保全					耐用年数		
志津会館		更新	更新					耐用年数	
睦合公民館		維持・保全							耐用年数
海味公民館		維持・保全							耐用年数
本道寺公民館		維持・保全							耐用年数
小山公民館		維持・保全	耐用年数						
椋原集会所		維持・保全	耐用年数						

種別	施設名	今後の方針	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6～10年目	11～20年目
			R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7～11年度	R12～21年度
集会施設	熊野集会所	維持・保全	耐用年数						
	石田集会所	維持・保全	耐用年数						
	西宝沢集会所	維持・保全	耐用年数						
	横岬集会所	維持・保全	耐用年数						
	西岩根沢せせらぎ会館	維持・保全						耐用年数	
	吉川多目的集会センター	維持・保全	耐用年数						
	稲沢集会所	維持・保全	耐用年数						
	月岡ふれあい会館	維持・保全		耐用年数					
	大井沢交流促進センター	維持・保全						耐用年数	
	清水原研修センター	維持・保全						耐用年数	
	桂林会館	維持・保全							耐用年数
	海味第一集会所	維持・保全		耐用年数					
スポーツ施設	町民体育館	長寿命化							計画改修
	町民体育館小山分館	維持・保全							耐用年数
	町民体育館岩根沢分館	維持・保全							耐用年数
	町民体育館睦合分館	維持・保全							耐用年数
	町民体育館水沢分館	維持・保全							耐用年数
	町民体育館川土居分館	維持・保全							耐用年数
	町民体育館入間分館	維持・保全							耐用年数
	町民体育館大井沢分館	維持・保全							耐用年数
医療保健施設	町立病院(病院本体)	長寿命化		エアコン更新	厨房床ドライ化	計画改修	計画改修		目標使用年数
	町立病院(車庫)	維持・保全						耐用年数	
	町立病院(医師住宅)	維持・保全	耐用年数	入居者退去時に解体					
	町立病院(病院アパート)	長寿命化			計画改修				大規模改修
	大井沢歯科診療所	維持・保全						耐用年数	
保育園	保健センター	長寿命化	エアコン更新						大規模改修
	にしかわ保育園(園舎)	長寿命化							大規模改修、計画改修
	にしかわ保育園(車庫)	維持・保全							耐用年数
学校	大井沢へき地保育園	維持・保全							耐用年数
	西川小学校(校舎)	長寿命化						計画改修	計画改修
	西川小学校(体育館)	長寿命化							計画改修
	西川小学校(プール付属棟)	長寿命化						計画改修	大規模改修
	西川小学校(倉庫)	維持・保全							耐用年数
	西川小学校(スクールバス車庫)	維持・保全							
	西川中学校(校舎)	長寿命化						大規模改修	計画改修
	西川中学校(体育館)	長寿命化						大規模改修	計画改修
公営住宅	扇田住宅	長寿命化			屋根葺き替え	屋根葺き替え			屋根・外壁補修
	高齢者住宅	長寿命化						屋根・外壁補修	
	海味住宅(A棟)	長寿命化							屋根・外壁改修
	海味住宅(B棟)	長寿命化							屋根・外壁改修
	せせらぎ住宅	長寿命化							屋根・外壁改修
定住促進住宅等	特公賃せせらぎ住宅(6号、7号、8号)	長寿命化		屋根・外壁補修					屋根・外壁改修
	特公賃せせらぎ住宅(10号、11号、12号)	長寿命化		屋根・外壁補修					
	若者定住促進住宅(A棟)	長寿命化						屋根・外壁補修	
	若者定住促進住宅(B棟)	長寿命化						屋根・外壁補修	
	定住促進住宅(A棟)	長寿命化							
	定住促進住宅(B棟)	長寿命化							
	コーポ睦合(共同住宅)	維持・保全		排水管改修					耐用年数
	コーポ睦合(集会所)	維持・保全							耐用年数
	コーポ睦合(駐輪所)	維持・保全							耐用年数
	コーポ睦合(ポンプ室)	維持・保全							耐用年数
	コーポ睦合(機械室)	維持・保全							耐用年数
	コーポ睦合(ポンベ室)	維持・保全							耐用年数
コーポ睦合(物置)	維持・保全							耐用年数	
長期賃貸	長期賃貸住宅(1号～5号)	維持・保全							耐用年数

種別	施設名	今後の方針	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6～10年目	11～20年目
			R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7～11年度	R12～21年度
消防ポンプ庫	熊野ポンプ庫	維持・保全	耐用年数						
	石田ポンプ庫	維持・保全							耐用年数
	海味消防ポンプ(第1)	維持・保全		耐用年数					
	海味自動車ポンプ格納庫(第2)	維持・保全							耐用年数
	間沢消防自動車格納庫	維持・保全						耐用年数	
	上間沢消防ポンプ庫	維持・保全							耐用年数
	沼の平消防ポンプ庫	維持・保全				耐用年数			
	水沢自動車ポンプ格納庫	維持・保全						耐用年数	
	下小沼ポンプ庫	維持・保全							耐用年数
	岩根沢自動車ポンプ格納庫	更新						更新	
	稲沢消防ポンプ格納庫	維持・保全							耐用年数
	沼山自動車ポンプ格納庫	維持・保全	耐用年数						
	本道寺自動車ポンプ格納庫	更新						更新	
	大井沢積載車格納庫	維持・保全			耐用年数				
	睦合自動車ポンプ格納庫	更新		更新					
	芦沼田消防ポンプ庫	維持・保全							耐用年数
	入間自動車ポンプ格納庫	更新			更新				
	小山消防ポンプ庫	維持・保全							耐用年数
	中上消防ポンプ格納庫	更新				更新			
	姥沢ポンプ庫	維持・保全							耐用年数
田代消防ポンプ庫	維持・保全							耐用年数	
庁舎等	町役場(庁舎)	長寿命化							計画改修
	町役場(第二庁舎)	長寿命化		計画改修					大規模改修
	町役場(車庫)	維持・保全							耐用年数
	大井沢支所	維持・保全						耐用年数	
	仁田山放牧施設(トラクター格納庫)	維持・保全	耐用年数						
	仁田山放牧施設(監視舎)	維持・保全	耐用年数						
	仁田山放牧施設(家畜保護施設(1))	維持・保全	耐用年数						
	仁田山放牧施設(家畜保護施設(2))	維持・保全						耐用年数	
	仁田山放牧施設(給水ポンプ場)	維持・保全						耐用年数	
	仁田山放牧施設(仁田山地区畜産物資料展示施設)	維持・保全							耐用年数
	仁田山放牧施設(飼料調整貯蔵施設)	維持・保全	耐用年数						
	発芽胚芽米製造施設	維持・保全							
	除雪センター	維持・保全							耐用年数
	高速バスストップ待合所	維持・保全							耐用年数
	西川バスストップ上り線(待合室)	維持・保全							耐用年数
	西川バスストップ上り線(階段室)	維持・保全							耐用年数
	西川バスストップ下り線(待合室)	維持・保全							耐用年数
	西川バスストップ下り線(階段室)	維持・保全							耐用年数
	路線バス車庫(1)	維持・保全						耐用年数	
	路線バス車庫(2)	維持・保全							
	路線バス停留所(交流センター前)	維持・保全							耐用年数
	路線バス停留所(睦合)	維持・保全	耐用年数						
	電気自動車用急速充電設備	維持・保全							
	電気通信格差是正事業移動通信施設	維持・保全							耐用年数
	小山鉱山坑廃水処理施設(上層)	維持・保全							
	小山鉱山坑廃水処理施設(休憩室)	維持・保全							耐用年数
	旧水沢小学校	維持・保全							耐用年数
	旧大井沢小学校	維持・保全							耐用年数
	旧東北電力事務所及び社宅(旧東北電力事務所)	維持・保全							耐用年数
	旧東北電力事務所及び社宅(旧東北電力倉庫)	維持・保全							耐用年数
	旧東北電力事務所及び社宅(太郎公舎1号)	維持・保全		耐用年数					
	旧東北電力事務所及び社宅(太郎公舎2号)	維持・保全		耐用年数					
旧吉川自動車ポンプ格納庫	維持・保全							耐用年数	

種別	施設名	今後の方針	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6～10年目	11～20年目
			R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7～11年度	R12～21年度
休憩所等	寒河江ダムスポーツ広場 (トイレ休憩所(1))	維持・保全							耐用年数
	寒河江ダムスポーツ広場 (トイレ休憩所(2))	維持・保全							耐用年数
	清川行人小屋	維持・保全						耐用年数	
	町民スキー場無料休憩所	維持・保全	耐用年数						
	町民スキー場(リフト上駅)	維持・保全	耐用年数						
	町民スキー場(リフト下駅)	維持・保全	耐用年数						
	稲沢環境保全地区あずまや	維持・保全						耐用年数	
公衆便所	大沼地区公衆便所	解体	計画期間内に解体						耐用年数
	長沼地区公衆便所	維持・保全				耐用年数			
	吉川地区公衆便所	維持・保全		耐用年数					
	大井沢森林公園 (あずまやA棟)	維持・保全				耐用年数			
	大井沢森林公園 (あずまやB棟)	維持・保全				耐用年数			
	大井沢森林公園 (公衆便所)	維持・保全				耐用年数			
	大井沢森林公園 (動植物観察小屋)	維持・保全				耐用年数			
	睦合公園公衆便所	維持・保全							耐用年数
	岩根沢地区公衆便所	維持・保全	耐用年数						
	姥沢地区公衆便所	維持・保全							耐用年数
	姥ヶ岳地区公衆便所	維持・保全	耐用年数						

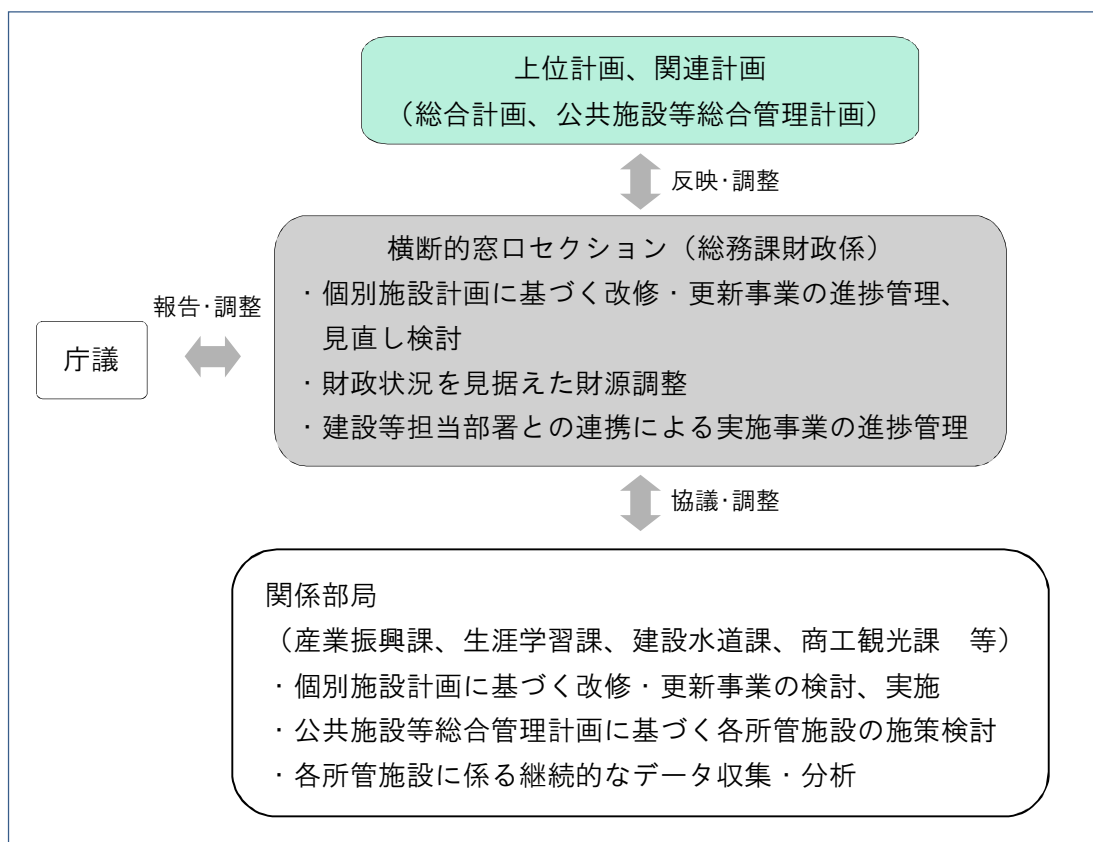
## 1 1. 計画の継続的運用

### (1) 組織の連携・推進体制

本計画を推進するため、これまでの「事後保全」の考え方ではなく、「予防保全」の視点に立つという共通認識のもと、施設を日常的に管理している施設の所管課、工事監理を担当する課、予算マネジメントを担当する総務課の連携を十分に図ります。施設の所管課は本計画に基づく施設の改修・更新実施時期を見据えた検討を行うとともに、所管施設の現状把握を行い、財源調整を十分に行った上で、事業内容の精査⇒事業実施⇒事業評価というサイクルを通して、評価・検証・見直しを進めます。

また、総務課を中心に本計画に基づく改修・更新事業について毎年度進捗状況を確認し、全体調整を図るなど計画の管理体制を整備します。

図表 19.推進体制



### (2) 施設の現状調査の拡充と情報公開

基礎調査、劣化調査などの結果を踏まえて建物情報の分析を行ってきましたが、建物の現状の変化に対応し、その情報を適宜捉えつつ、計画の見直しを行うことが大切になります。そこで、各施設の管理者へのヒアリングを実施するなど施設の現状調査を拡充するとともに、カルテ等のデータベースの更新を適切に行っていきます。

また、課題にもある通り、施設の実態に関する問題意識や情報を住民と共有しながら計画を推進することが重要です。そのため、施設運営等に関する各種データを開示し、町民との協働や民間事業者等との連携により施設の改善策やあり方を検討していきます。